

我が国の GIST 治療におけるイマチニブ使用の実態に関する研究

1. 研究の対象

本研究は 2012 年度から 2013 年度の院内がん登録に登録された消化管間質腫瘍 (Gastrointestinal stromal tumor; 以下 GIST) 患者の中から、イマチニブを使用した患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法

本研究は、我が国における GIST 診療におけるイマチニブの使用実態を把握することを目的とします。

本研究は厚生労働科学研究「希少がんの病理診断と診療体制の実態とあり方に関する研究（H29-がん対策—一般 - 014）」（研究代表者：西田俊朗）の一環です。

2012 年～2013 年の院内がん登録および 2012 年～2016 年 DPC データを用いて、GIST と診断された患者さんのデータを抽出し、それぞれを突合させます。その後、診療行為コードから各治療（イマチニブ、スニチニブ、手術）を抽出し、各医療機関における GIST の診療実態（イマチニブの完遂率、スニチニブへの変更率、術後補助療法の施行率）を分析していきます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

院内がん登録のデータおよび 2012 年から 2016 年の DPC のデータ使用します。

4. 外部への試料・情報の提供

院内がん登録および DPC データは、提供の段階で個人に対して匿名化番号を割り付け、この匿名化番号によって処理されます。対応表は当院で保持しており、連結匿名化として、研究で扱うデータ中に個人識別情報は一切含めません。対応表の当院の情報管理指針に従い診療情報に準じた形で管理されます。

5. 研究組織

研究責任者： 西田俊朗 国立がん研究センター中央病院

共同研究者： 東尚弘 国立がん研究センターがん対策情報センター がん臨床情報部

共同研究者： 石川ベンジャミン光一 社会と健康研究センター

共同研究者： 岩本桃子 がん臨床情報部研究員

共同研究者： 渡邊ともね がん臨床情報部研究員

共同研究者： 井上 泉 がん臨床情報部研究員

共同研究者： 榊原直喜 がん臨床情報部研究員

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL: (03) 3542-2511 (内線 1606)

FAX: (03) 5565-2322

国立がん研究センターがん対策情報センター臨床情報部 東 尚弘

〒507-8522 岐阜県多治見市前畠町 5 丁目 161 番地

(0572) 22-5311

岐阜県立多治見病院 消化器内科 奥村文浩

研究代表者：

岐阜県立多治見病院 消化器内科 奥村文浩

研究責任者：

国立がん研究センター中央病院 西田俊朗